

各関係機関団体の長 } 殿
各病虫害防除員 }

福岡県農林業総合試験場長
(福岡県病虫害防除所)

令和8年度病虫害発生予察技術情報第3号について

このことについて、病虫害発生予察技術情報第3号（果樹カメムシ類、ヒノキ球果結実量）を発表したので送付します。

技術情報第3号

1 対象作物：果樹全般

2 病虫害名：果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ他）

3 発生地域：県下全域

4 発生予報

越冬世代：越冬量が多くヒノキ球果結実量が少ないため、6月以降も引き続き8月まで果樹園へ多く飛来する恐れがある。

当年世代：例年では7月下旬から当年第一世代が成虫となり、その多くがスギ・ヒノキ樹に寄生する。今年度はスギ・ヒノキ樹からの離脱について、球果結実量が少ないため、例年より早い時期から果樹園へ多く飛来する恐れがある。

5 ヒノキ球果結実状況、果樹カメムシ類発生状況

(1) ヒノキ球果結実状況

県下48地点の定点達観調査結果（球果結実量）は次頁表1のとおり

県下平均：やや少ない 評価値 2.6（過去10年間平年値 3.6）

朝倉地域：やや少ない 2.5

久留米・うきは地域：やや少ない 3.1

筑後地域：やや少ない 3.2

福岡・北九州・筑豊地域：少ない 2.1

(2) 果樹カメムシ類発生状況

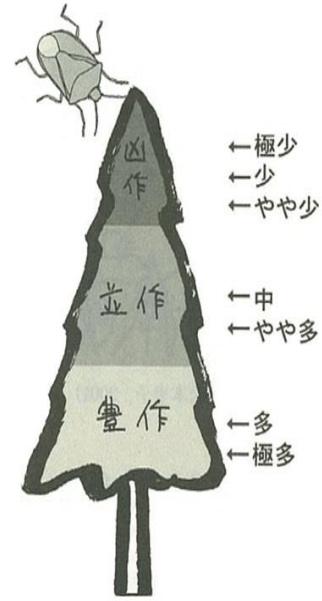
筑紫野市における、チャバネアオカメムシのフェロモントラップ誘殺虫数は昨年度より多い。昨年度及び、越冬量が多くヒノキ球果結実量が少なかった年度（2020年・2024年）との比較は、下記のとおり。

越冬量	4～5月誘殺数	ヒノキ球果結実量評価値
2026年度：2.7頭/m ² 、	9,276頭	やや少 2.6
2025年度：0.1頭/m ²	6,941頭	中程度 3.5
2024年度：2.3頭/m ² 、	1,827頭	少ない 1.9
2020年度：5.0頭/m ² 、	1,489頭	少ない 2.0

表1 ヒノキ球果結実量達観調査結果(2026年)

	評価場所	調査結果		調査月日	
		評価	値		
朝倉地域	筑前町炊田①	中	4.0	6月5日	
	筑前町炊田②	極少	1.0	6月5日	
	筑前町森山	極少～少	1.5	6月9日	
	朝倉市長谷山	極少～少	1.5	6月9日	
	朝倉市千手	極少	1.0	6月9日	
	朝倉市柿原	極少	1.0	6月9日	
	朝倉市烏集院	極少～少	1.5	6月9日	
	朝倉市宮野	やや多	5.0	6月9日	
	朝倉市志波①	多	6.0	6月9日	
	朝倉市志波②	少～やや少	2.5	6月9日	
朝倉地域平均		やや少	2.5		
久留米・うきは地域	久留米市田主丸町益生田	やや多	5.0	6月8日	
	久留米市田主丸町石垣	極少	1.0	6月8日	
	久留米市田主丸森部	少～やや少	2.5	6月8日	
	うきは市福益①	やや少	3.0	6月8日	
	うきは市福益②	少	2.0	6月8日	
	うきは市小塩	多～極多	6.5	6月8日	
	うきは市妹川	極少～少	1.5	6月8日	
	久留米・うきは地域平均		やや少	3.1	
筑後地域	広川町梯	極少	1.2	6月5日	
	八女市黒木町今①	やや少～中	3.5	6月5日	
	八女市黒木町今②	やや少～中	3.5	6月5日	
	八女市黒木町野田山①	少	2.0	6月5日	
	八女市黒木町野田山②	極少～少	1.5	6月5日	
	八女市立花町飛形山①	やや多	5.0	6月5日	
	八女市立花町飛形山②	やや多～多	5.5	6月5日	
	八女市立花町山崎	やや多	5.0	6月5日	
	八女市立花町白木	やや少	3.0	6月5日	
	みやま市山川町立山	やや少～中	3.5	6月10日	
	みやま市山川町河原内	極少～少	1.5	6月5日	
	筑後地域平均		やや少	3.2	
	福岡・北九州・筑豊地域	筑紫野市天山	少	1.8	6月9日
筑紫野市山家		極少	1.0	6月9日	
筑紫野市吉木		少	2.0	6月5日	
糸島市本		やや少	3.0	6月8日	
糸島市高祖		極少～少	1.5	6月8日	
宗像市山田		少～やや少	2.5	6月9日	
宗像市王丸①		極少～少	1.5	6月9日	
宗像市王丸②		やや少	3.0	6月9日	
宗像市王丸③		極少	1.0	6月9日	
岡垣町糠塚		やや少	3.0	6月8日	
遠賀町上別府		やや多	5.0	6月8日	
飯塚市庄内町山倉		極少	1.2	6月9日	
田川市猪国		極少	1.0	6月9日	
川崎町安真木		極少～少	1.5	6月9日	
みやこ町勝山大久保①		やや少～中	3.5	6月9日	
みやこ町勝山大久保②		少	2.0	6月9日	
みやこ町犀川大坂		極少	1.0	6月9日	
みやこ町犀川木山	やや少	3.0	6月9日		
みやこ町犀川下高屋	極少	1.2	6月9日		
福岡・北九州・筑豊地域平均		少	2.1		
県下平均		やや少	2.6		

ヒノキ球果結実量の評価



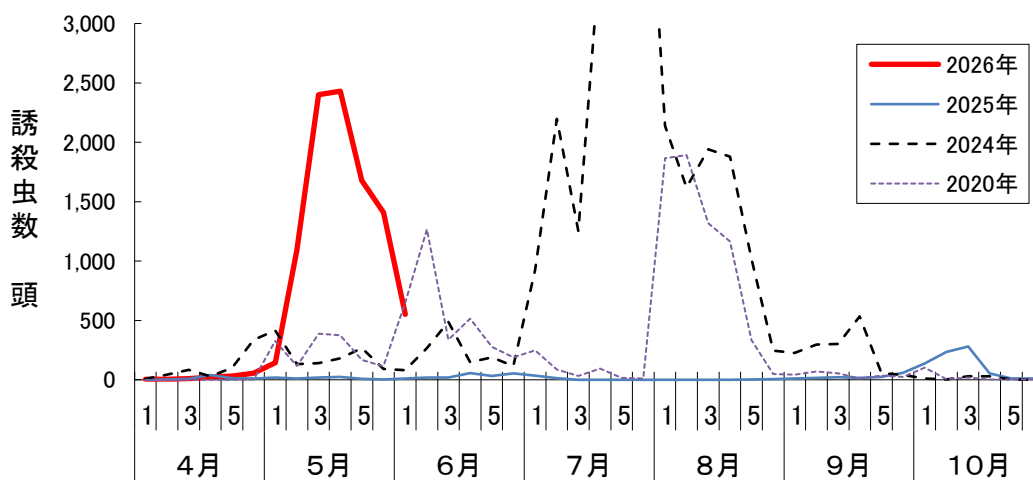
評価	値	量
極少	1	一部の樹では上部に球果が見られるが、多くの上部には球果がない
少	2	球果が全くない樹も見られるが、多くの樹の上部には球果がある
やや少	3	球果が全くない樹も見られるが、多くの樹の上部には球果があり、一部の樹では中央部にも見られる
中	4	中央部まで、球果が見られる樹が多い
やや多	5	多くの樹では中央部まで、多くの球果が見られ、一部は下部にも球果がある
多	6	下部まで、球果が見られる樹が多い
極多	7	ほとんどの樹で下部まで、多くの球果が見られる

注1) ヒノキ球果着生量の評価と値は、右図・表に示す球果結実量に基づく
 注2) 調査地点に植栽されているヒノキを可能な限り調査し、総合的に判断

[参考] 越冬成虫数、予察灯・フェロモントラップでのチャバネアオカメムシ成虫誘殺数、ヒノキ球果着生量の年次別推移(全調査地点合計値)

年/項目	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2016~25 平均	
越冬成虫数(頭/m ²)	0.9	0.8	0.9	3.8	0.8	5.0	0.3	0.8	1.1	2.3	0.1	2.7	1.6	
4月~8月3半旬の 誘殺数(頭)	予察灯	150	252	633	1,677	152	3,531	247	624	3,037	2,925	380	(1,202)注	1345.8
	フェロモントラップ	238	344	506	2,633	38	5,179	19	1,181	998	10,561	426	(9,542)注	2188.5
ヒノキ球果着生量	評価値	2.8	2.8	5.0	4.4	3.6	2.0	4.5	4.4	3.7	1.9	3.5	2.6	3.6
	程度	やや少	やや少	やや多	中	中	少	やや多	中	中	少	中	やや少	
8月4半旬~10月末 の誘殺数(頭)	予察灯	336	2,513	4,755	823	1,129	330	855	1,034	18,018	631	3,870		3395.8
	フェロモントラップ	169	93	382	169	18	964	8	321	3570	1780	1,561		886.6

注) 2026年の誘殺数は、4~5月までの数値



チャバネアオカメムシのフェロモントラップにおける誘殺数(筑紫野市吉木)

6 防除上注意すべき事項

- (1) 果樹カメムシ類は夜温が 20℃程度まで高くなると活動が活発になるので、気温の推移及び予察灯やフェロモントラップでの誘殺数が増加する時期と量に留意し、果樹園への飛来状況の把握に努める。
発生時期や発生量は地域や園によって大きく異なるため、把握のための観察は一部の樹だけではなく、園全体の樹について行う。
- (2) モモ・ナシなど春季に結実する果樹については、例年より早く被害が発生する恐れがあるため、飛来状況を確認し、防除や袋掛け作業を徹底する。また、果樹カメムシ類は広範囲に移動することから、薬剤散布は広域で一斉防除を実施することで、高い防除効果が期待される。
- (3) 今後の発生状況については、病害虫防除所ホームページを参照する。

病害虫防除所のホームページでは、各種病害虫の発生状況を随時更新しています。
発生状況の把握や防除の参考にご活用下さい。

○福岡県病害虫防除所のホームページへのアクセス

URL: <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuoka-bouzyosyo.html>
または右 QR コード①

①⇒



○X (旧 Twitter) で定期情報や注意報等発出のお知らせをしています。
Xの本アカウント(福岡県農作物病害虫情報)へのアクセス

URL: https://x.com/PPDPO_Fukuoka または右 QR コード②

②⇒

